

令和4年度 第1回保護者アンケートより（7月6日実施）

学校の教育活動について（よい点○、気になる点●）

<1年生>

- 子ども同士のトラブルへの対応及び家庭への連絡が迅速である。
- 電話による連絡があり学校での様子が分かりやすい。
- お便りの内容が充実している。
- 子ども一人一人がアルコール消毒を意識しているなどコロナ対策が行われている。
- 連絡帳は文字の活用のためにも早めに子どもに書かせてほしい。
- 体験活動をさらに充実させてほしい。
- 各種たよりやプリント等の配布物の量が多すぎる。配布物を精選したり、電子媒体での配信（アンケート等においても）を行ったりして、紙の量を減らしてほしい。
- 体操服での登下校を許可してほしい。
- バスや電車で登校しないときの安全パトロール隊へ連絡について検討してほしい（親の責任とし連絡はしない等）。

<2年生>

- コロナ対策をしながら行事等が活性化されている。
- 家庭ではなかなかできない地域探検などの校外学習が充実している。
- 子どもたちのあいさつが上手である。
- 友達のよいところ、自分とは違うところを見つけて紹介し合う活動がある。
- 子ども同士のトラブルへの対応が迅速である。
- 学校での様子や家庭では分からないことなどについてお便りや連絡帳等で知らせてくれている。
- 校長はじめ、教員がPTA活動に協力的である。
- コロナ感染対策は今後も続けてほしい。
- マスクの着用を緩和してほしい（表情が分からない、効果が分からない、暑い等の理由）。
- すでに理解している漢字を含め、同じ漢字を何度も書き取らせるような宿題は必要なのか疑問である。
- 冬だけでなく、一年中電車登校になるとよい（下立・柵屋）。

<3年生>

- 学年便りに写真が多く、また、カラーなので見やすい。
- お便りには学校生活で必要なことなどが詳しく書かれている。
- 子どもが学校行事を楽しんでいる。
- 子ども同士のトラブルへの対応が迅速である。
- コロナ対策も大事かもしれないが、制限しすぎる生活で失うものも多いと思う。

<4年生>

- 学校便りや学年便り、ホームページなどで学校の様子や行事等を知らせて下さる点。
- コロナ対策をしながら様々な行事等を行って下さっているのがありがたい。
- 体験活動や地域交流がありありがたい。
- 帰宅時間を守らない子どもがいるらしく、他の子に影響がないか心配である。
- マスクを外すときと外さないときのメリハリをつけてほしい。
- 子どもたちが放課後や休み中に友達と遊ぶ際、してよいこと、悪いこと（お店の利用など）を指導してほしい。

<5年生>

- 花と緑の少年団活動や校外学習が充実しており楽しそうである。
- 学校の情報がメールやHP等で迅速に届いており助かる。
- 「ほけんだより」は家族で考えなければいけない情報が多く、ためになっている。
- 子どもたちのあいさつがよい。
- 学年を超えた交流活動がありよいと思う。
- タブレットの学習が増え、ドリル学習が減ったように感じる。タブレットにも良さはあるが、深く考える力が低下しないか心配である。
- 夏の制服が暑そうである。体操服で登下校してもよいのではないか。
- 先生方の負担を減らす取組が必要である。

<6年生>

- お便りの内容が充実していて学校での様子がよく分かる。
- 子どもの体調面で相談した際に、丁寧に対応して下さった点。
- 学習参観では子どもたちの様子を分かりやすく話して下さりよかった。
- ノートへのコメントが丁寧で、子どものことをよく見て下さっているなど安心した。
- 感染症対策を行いながら行事を行っているのがよい。子どもは学校行事を楽しんでいる。
- 宇奈月地区ならではの体験活動が充実している点（登山、スキー学習など）
- 地域の方々と共に行う学習が多い点。
- 学習参観の数が多すぎる。
- 暑い日は外での体育活動が心配。
- 期末テストの日程や範囲など、前もって知らせていただくと学習意欲が高まると思う。
- PTA活動や話し合いの集まりが多すぎて負担となっている。